

鹿角市の皆さん！
わたしたち中高生、大学生と一緒に
“かづの”の良さを再発見しませんか？

かづの未来アカデミー

鹿角市の中高生と武蔵野大学の大学生による賑わいづくり

チャレンジショップ・かづの



目玉商品！燻りラムレーズン

武蔵野大学の学生と燻製屋猫松さんがコラボ！
猫松さんが9日の販売に参加していただきます！



ホルモンうどんたれ

うどんに絡めて焼くだけで、ホル
モン鍋後のうどんの様なテイスト
が味わえる一品！



フルーツサングリア

フリーズドライ製法（栄養価をそ
のまま保存でき、風味、触感を残
す製法）で作り上げました。

「あきた食の
チャンピオン2024」
加工品部門金賞受賞！

ホルモンうどん・かづの牛串焼き等の露店販売
とれたて野菜、フルーツの産直販売
しそ巻きあんず、りんごどら
鹿角ホルモン缶、縄文Tシャツシリーズ販売もあります！

先着80名様にグッズプレゼント！

場所: 旧関善酒店

日時: 8月9日 12:00～15:30

8月10日 9:30～15:30

8月11日 9:30～14:30

※天候などにより時間は多少前後する可能性があります。

中心市街地の賑わいについて鹿角市の中高校生と武蔵野大学の学生が共同で調査研究しています



2022年 鹿角市の未来

中心市街地のステークホルダーの皆さんにヒアリング調査を行い、その結果を踏まえ鹿角市の未来を考えるワークショップを行いました。

鹿角市の将来像

「おかえり」が響くまち

この将来像には、若者たちが鹿角を進学や就職で離れても、いつかはふるさと鹿角へ戻ることをイメージしています。

2023年 中心市街地とは

花輪地区、十和田地区、八幡平地区の皆さんの中心市街地に対するイメージについて街頭インタビューを行い、中心市街地の魅力を考えるワークショップを行いました。

鹿角市の中心市街地の魅力

市民の居場所とイベント

買い物に加えて、市民の居場所、イベント、催事空間としての期待があふれていました。また、意外と鹿角の特産品が手に入りにくいという声も・・・

2024年 チャレンジする

- ・「イベントや催事」に魅力を感じる
- ・「特産品や名産品」を購入できる場所が少ない
- ・「市民の居場所」があると良い

以上が、市民の皆さんの中心市街地のイメージです。このイメージを実証する方法について学生たちが話し合い“チャレンジショップ”に挑戦することとしました。居場所やイベント空間として市民の皆さんがどのようなものを求めているかを調べるヒアリングも実施します。

3年間にわたる鹿角市の中高校生と武蔵野大学の学生による研究成果をカタチにしました。インタビュー調査等、ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。



線状降水帯に見舞われた街、酷暑の街を歩き、直接、様々な市民の皆さんのお話を聞かせていただきました。今年は、実際にチャレンジショップというイベントを通じて、もっと多くの市民の皆さんからお話を伺い、若者目線に立ったこれからの中心市街地を提案したいと思います。



武蔵野大学経営学部特任教授
小暮真人